京城日日新聞

電話 編輯用三三一八番 營業用三三一九番

本紙定價 一部金參錢 一ヶ月前金金七十錢 郵稅一ヶ月金十五錢
廣告料 普通一行金四拾錢

發行兼編輯人 島羽[illegible]
印刷人 林崎宗次郎
發行所 京城日日新聞社 朝鮮京城永樂町二丁目七二 振替口座京城八〇三七

東京支局 東京市麴町區下六番町一〇 電話九段一八五〇
大阪支局 大阪市北區堂島中一丁目三六 電話北七五五番

殖民地概説（六）　拓殖局編

第六章 殖民地の産業

第四節 水産業

第四 關東州

七 鹽業 鹽業は本州に於て漁業に次ぐ主要産業なり鹽業の起原は甚だ古く一時著しき發達を示したるも後衰退したり、然るに戰後本州我施政治下に入るや官民の努力に依り從來の荒廢鹽田等に改善を加へられ年と共に其の面積を增加し、大正五年末には千二百四十三萬餘坪を算するに至れり、而も本州の氣象及沿海の地質は最も天日製鹽に適し朝鮮、臺灣內地の各地方に比し遙かに優良の地位に在り、加之沿海尚鹽田開設に適すべき幾多の干潟地を剩し其の全面積概算七千五百町歩に上るべし天日製鹽は天候の良否に依り年々其の產額に不同あるを免れず、而して大正六年に於ける產鹽高本邦人製鹽六十七萬餘石、支那人製鹽四十二萬餘石合計百九萬餘石なり其品質は內地の二等鹽と伯仲の間に在りと雖其製鹽及び貯藏の方法粗笨なるが爲甚だしく色相を損ずるの缺點あり、若し夫れ之が改良を遂ち得るに至らば品質色相共に一層善良品を得るに至らむ本州鹽の販路は本邦內地及朝鮮を主としたるも近年露領沿海州、歐洲及南洋方面に販路を開拓するに至れり、而して大正六年に於ける本州鹽移出高は總額九十八萬三千餘石なり

本州製鹽業者の戶口は大正六年末現在に於て二百五十四戶此の人口千三百十四人なり、本邦人の鹽業經營者は始め東洋鹽業、滿洲鹽業、東亞鹽業、大日本鹽業の四會社及個人經營に屬するもの一箇ありしか爾來東洋外二會社は大日本鹽業株式會社に合併したるを以て現在は同社の外個人經營一となれり

第五節 商業貿易

第一 朝鮮

商業 朝鮮人の商業 朝鮮人はその取引を市場に於て行ふ習慣あり、此等の市場は毎月五回乃至六回定期に開市せられ附近住民は勿論遠きは八九里の地より出市する者あり、市場數は大正七年末に於て千二百二十六箇所一箇年の賣買高一億八百萬圓以上を算す、大正三年九月市場規則を發布し其の組織及監督に付詳細の規定を設けたり、而して近時內地人の如く常設店舗を設けて商業を營む者漸次增加するに至れり、朝鮮人商業の機關として最要なるものは客主、旅閣、問屋、典當の四にして客主は內地の問屋、旅閣は仲立人、典當は質屋業に類す、又客主は市[illegible]取引の米穀に付之を升量し一定の手數料を受くるものなり

二 內地人の商業 韓國時代には內地人の商業區域は京城、釜山、仁川、群山、木浦、大邱、元山、鎭南浦、平壤、馬山、新義州等內地人の集團地を中心とし概ね其の附近に限られたる狀態なりしも、併合後警備及交通機關の完備と共に今や都鄙の別なく到る處內地人の商賈を見るに至れり

西伯利の瞥見（一）

北海の結氷解け初めし舊曆五月の末、慘虐暴惡野獸に等しきパルチザンの毒牙に我同胞七百の英靈を空しく奪はれてより、東方露西亞の上に邦人の注視は集まつた。殊に軍政の布かるゝや利に敏き人々は先を爭ひ競ふて移住する者も多く、併も折柄內地の經濟界の不況に依り物質的亡命者の注目の地となり今や西伯利の情勢を知らんと願ふ者の數は頗る多くなつた。此西伯利瞥見は尼市附近に在住せる一社友より特に最近調査せるもので記事の正確なることは勿論のことである。

一、露國人

衣食住 露國人は日本人の如く重ね着を爲さず又多種類の被服を所有せず、是れ其服裝の單純なると家屋の構造よりする自然の結果にして其食物も日本人より遙に簡單なり、革命以來物價の騰貴、物資缺乏の反比例に露貨の暴落を來し更に最近新紙幣の發行を見たれ共是又信用なく漸次暴落し前轍を踏みつゝありされば露國人の必需品たる砂糖すら購買する能はざる者あり隨つて衣食住の狀況推知するを得べく當尼市附近も此域を脫せざる狀態にあり

履物

長靴 長靴は一般に着用せるも近時軍人軍吏又は勞働者之を使用し兩者以外にして之を穿つは殆ど稀なり

短靴 短靴は一般に使用さるゝものは紐短靴なり赤靴、黑靴等あれ共目今黑靴の使用其數多きに漸次赤靴使用の傾向あり女子用靴は男子用短靴に比し靴底薄き靴、踵高き靴、鋲釦、紐無き靴等に於て差異あり女子用靴の靴底薄きは踵の高きに據りて起る前足部の彎曲を容易ならしめんが爲にして踵高きは姿勢の端直と舞踏の利便に基くものなり近時女子が踵の高きを好むはより高き踵を以て品好とする流行に原因す踵にも種々の種類あれども大體に於て假屋形に似たるものと「テヤボール」に似たる形等あり而して其孰れたるとを問はず[illegible]靴と型を好む女子用靴に男子靴上靴の穴に紐を通し紐靴鋲釦の如きものなり單に紐靴のみなるは紐鋲釦に據りて紐の破れを防ぐとともに舞踏或は步行等の際合紐の回轉を圓滑ならしめんが爲とす夏季は一般に白衣を着す關係上凡て白靴を穿つは慣習なりと雖も田舍に於ては然らず雜多の服裝を爲すを見受く短靴も從つて女子にありては踵高きものには非ずして男子用短靴に等しきものを用ふ

カートンカ

カートンカとは即ち防寒用靴の意なり此靴は靴底等の最下部は護謨を以てし上部は繊紗を以て之を作る此靴の內部は毛皮又は氣多き羅紗を以て製す冬季氷點下四十度も下降する露領に於ては此のカートンカなくして外出する能はず防寒外套とともに缺くべからざるもの一種にして彼等の唯一の財產なり普通靴を穿ちたる儘此カートンカを用ふ男子用女子用の區別あり雖も外見上大なる差異なし

イーチキ

一枚皮の周圍を紐にて通し之を編みて袋狀にしたる履物をイーチキと稱す支那に於けるフオーラに似たるものにして主として農夫漁夫之を用ふ都の勞働者にして此種の靴を穿つは其數實に尠し一枚皮より製造する關係上冬期は絕對に其使用を見ざるは敢て喋々を要せず

毛皮靴

防寒靴の一種なり毛皮を以て靴の外部內部を蔽いたるものにして其構造一見イーチキに似て體裁の惡きものなれば都人士之を用ひず下等社會の防寒靴として謂ふを妥當なりとす

ガロシ

オーバーシユースの意なり冬季用夏季用の二種類あり夏用「ガロシ」は比較的薄き護謨を以て製せらるれども冬用ガロシは護謨厚く內部は羅紗を以て作らる以上の如き種類ありて之が製造地を異にするにより何處製何々製等の名稱を付す「イルクーツク」製は最良と聞く「ワルソー」製[illegible]

國難を奈何　大隈侯談

（上）

在京記者二十八日午前大隈侯を早稻田邸に訪ひ米國の排日問題に對する意見を叩く左は侯が所論の梗概也

排日氣勢

加州に於ける排日氣勢は愈々露骨なる我在留同胞に對して新たに制定せんとする法律の如きは實に理不盡の極にして傍若無人と謂はんか横暴專恣と謂はんか殆ど言語に絕す加ふるに斯種の排日氣勢は單に米國內に止まらず之を近く隣邦支那に於て見るも又、更に甚だしきは我國內の一部たる朝鮮に於ても事端を惹起するは偶に今や我國は容易ならざる國難に際れることを感ぜざる能はず、蓋し、我國は今や世界經濟の中心點となり了れるも其實の裏面に就ては其由來る所幾種の經緯を有することは勿論なりと雖も、然も我國に對する經濟の消長に由るや亦疑ふべき餘地無し殊に支那朝鮮の我國に對する輕侮觀に至りては實に意想外に深刻にして彼等は殆ど我國家の威力を認めざるの態あり

權威威力

斯くの如く一と度四方の侮を蒙れる以上に容易に國家の權威を恢復し彼等の跋扈横逆を閉默せしめんこと至難也然も帝國として斷じて彼等の輕侮に放任して顧みざるは此際敢然として帝國の所信を非ずして横逆恣に屈服すべきものにして我國民として團結し一國の權威を發揮し彼等をして我威力の存する所を認めしめざるべからず。唯、何故に斯の如く世界の輕侮を蒙むるの已む無きに至れるかに就き深甚なる

省思顧慮

を重ぬるの必要あり而して之に就ては吾輩は多く原內閣の外交其機宜を得ず內に對しては瀆職、疑獄、醜聞を事とし之に對しては徒らに他の鼻息を伺ひて因循、阿附、唯其時其際の偸安を旨として何等後來に處するの經綸手腕を有せざりしは大因を成せることは少しく政界に心ある者の齊しく認めて疑はざる所也。

日曜歌壇　草之助

なれば名をな忘れそ子の母となりて思ひを棄てさせよとか

紅色のひともとの花うちふるへ……ぞ偲ばゆ夕陽の中

怪しげに名をそとなへぬ戀すれば

文見るだにも打ち震ふ手か

汝おもへば夏蟲よりも輕やかに死なんとすなり夜の灯影に

創作　熱光の下を（三三）　曉谷

生活の迫害を強く受ければ受ける程物言はぬ、寂しい日は續いた。師走の、慌しいやうな忙しい氣分が街々に充ちて、誰もが押し詰まる程落ちつかぬ、そは／＼した步き方をして、人が往き來した。

「若い內に嫁がなければ、子供でも出來たら何をせうとても出來やせんぞ。糸どんも、何でもして稼ぐのが身の爲ぢや」

私のお阿母や叔母は、寄ると觸ると斯う話してゐた。お前も隨分これには惱つたらしかつた。

「安何處か勸める處はありますまいかしら。」と、悲しさうな聲をして云つたこともあつた。

「覺節。嫌いですワ、道理買店の嫁子にはなれませんワねえ。實、何を思つても、女工や給仕女にはなれませんワ。」

お阿母がお前に斯う言つたと云つて、お前は或時私に腹立たしさを洩らした。短氣な私は、赤旗の羅み合ひだらうとは思ひ乍らも、

「馬鹿、決して言つて下さつちやいけませんよ。お母さんに。」と言つたのも聞かないで、

「餘り向ふ見ずなことを云つちや何で、いけません。食へなければ、何ですけど、俺はお糸を働かして迄自分が樂をしやうとは思ひませんよ。お母さんはお糸を賣子になれと言つたさうぢやありませんか」と、お阿母に荒つぽく言ひ立てた。お人好しのお阿母は眼をぱちくりちやつてゐたが。

「私は何を言ふのかい。ありや冗談だよ。一寸話してみただけぢやないかね。お糸もお糸ぢやの、何でまたその樣なことを取り立てゝ言ふのだらう。あの子はあんまり見識が高うていかん。」

樂等か怒り氣味な、おろ／＼した聲で斯う言つた。お阿母の姿は私には餘りに痛ましい樣な氣がするのだつた。親父に氣力がない爲めに苦勞から苦勞をし續けてゐる樂など悠乎したことは一度もなくて、五十の坂を二つも越した今日まで子供と生活のことで憔悴してゐたお人好しのお阿母は、無學なだけに非常に輕率なところがあつた。他人に對しては決して厭なことを言はない代りに、此の數年來失敗に失敗を重ねて居て絕えず生活が苦しい處から、內では始終暗い心持ちを抱いてゐるのであつた。我儘に育てられた末つ子の私は短氣で怒りぽくて、始終母を困らして來たのだつた。

「お糸も、少しは家のためを想ふて働いて吳れにや、いかん。何時までも若い氣でゐるのが一番惡いやぞ。お前も又、餘りお糸を可愛がりすぎると、あんなに見識ばかり高い娘ぢやケン、乾度後で後悔するぞ。」

「兎に角、少し贅澤すぎるところがありますよ、ね。然し、あれはないが……、兎に角餘り輕率なことを言はぬ樣に注意して下さいよ。」

言ひ終つて顏を見ると、白いダリヤの咲いてゐる向ふに父が飼つてゐるホロ／＼島の棚があつた。私は何とか言ふ歌人が詠んだ「母上よその繰言をやめ給へダリヤは白くいた／＼飢めるものを」と言ふ短歌を思ひ出して、急に寂しい思ひが湧いて來るのだつた。男は嫁を貰ふと親に冷淡になると云ふことを聞いてゐたが、或は親の愛よりは、女の戀めかしい魅力の方が一時は力強いかも知れないだらう。何時の間にか涙ぐましくなつて來て、心の中でお阿母に詫乍ら歸つたこともあつた。

「お母さんはお人好で、何等惡氣がないのだから、決して氣にかけないで吳れ。中間に立つた私はどんなに辛いか知れないよ。」

其日、纔む樣に言つた。私は嫁姑の間程ど厭なものは無いと思ひ詰めた。

第90호 1920. 10. 3.

内外電報

英炭坑問題 結極圓滿解決す

…議會は二十七日午前中石炭產業…等に就て三時間に亘りて協議…しむる爲廿七日朝迄休會せり…れ双方共滿足なる解決の速か…如く双方の委員は解決案の作…なる全國炭坑夫代表者會議に…（倫敦來電）

バ氏豫算攻撃

…若し現在の如く貸銀騰貴し…と氏は又大統領ウイルソン…へり（ホエリン來電）

聯盟總會と人種差別撤廢案

…ける人種案に就き濠洲はミ…しむべく決せるが濠洲は最初…き現に日本が同島に…るも同島なること判明せり總…國は中立すべく茲に注目すべ…權を有しフユーメ問題以來特…すべしと（東京來電）

ブ市騒擾鎭靜す

…騒擾を呈したる露軍に更に軍…んで秩序漸く恢復されたるが…の負傷者を生だり（ブレクル…）

日米協會活動開始

…に金子會長以下二十五名參集…反省を促す爲め決議文を作成…に打電することに決し在留米…

選擧終了後迄沈默

日本輿論の沸騰に鑑み

…領選擧終了迄斷然沈默的態度…が日本輿論の沸騰しつゝあ…中に挿入すべく努力しつゝあ…（東京來電）

戰時保險局改造

大統領候補コ主張

…ス氏は三十日當地に於て一…國内に戰時保險局を改造すべ…

波蘭軍大捷を博す

…るに決意せるものゝ如く波蘭…アニアの二都市を…門を鹵獲せり尚公報は…が波蘭軍陣地攻撃を援助し共…の進擊に對する逆襲なりと報…利を博せる旨を報し波蘭は二…報せり（倫敦來電）

波蘭對リスアニア問題

…政府に打電波蘭がリスアニア…せる旨を表明し更にリスアニア…りの撤退を求めざるとを波蘭…右選擧に必要なる時日を許容…（リスアニア來電）

露波休戰條約調査

…且り調査を開始したり

露財産處分問題

…使は各國に外交團長たる氏…東淸鐵道は新借款團に屬せし…め露國租界は共同管理とし露亞銀行は佛國と支那との間に於て解決すべしとの意見を述べたり支那政府は露國租界及び東淸鐵道等の各問題の事務一切を各部各省に辨理せしむることに決定せり（北京來電）

セ將軍欵を通す

ウランゲル將軍指揮承認

セミヨノフ將軍はウランゲル將軍に打電して曰く農民哥薩克兵ブリヤード族の態度に鑑かみ予はウランゲル將軍を容認し且同將軍の指揮を承認するに決したりと尚セミヨノフ將軍は極東に於ける政府の地域を決定する爲農民哥薩克兵及ブリヤード族の會議を召集する旨宣言を發したりロキウイチエー將軍は同電報に依り三十日齊多に向け出發したり（哈爾賓來電）

勘察加を占領せず

松平政務部長は新聞記者に會見して曰く日本は勘察加を占領するの意思なし日本が軍艦及運送船を派遣したるは唯同地方に於ける漁業を保護せむが爲のみなりと（浦鹽來電）

極東統一政府樹立

如何なる領土も割讓せず

九月二十六日ウエルフネ政府首相ソラスノシチヨコフ氏は浦鹽政府に對し新宣言を通告せり其の宣言の主たるものは（一）憲法會議を召集し極東共和國の憲法を制定す（二）憲法會議召集は男女同權普通選擧にて行ひ革命及勞働者の權利擁護を政府保證す（三）土地所有權の保存は各國の例に習ひ政府は法規にて規定すべし（四）後貝加爾より太平洋に至る全領土即ち後貝加爾州、黑龍州、沿海州、薩哈嗹州、勘察加及び東支沿線地帶全部を包含して獨立共和國に統一し如何なる領土も外國に割讓するを許さず（五）資源開拓の爲又は新計畫建設の爲政府は國家の利益に反せざる事に於て外國資本と關係ある全武力を唯一の總司令官の下に統轄すべきものとす

右の宣言に對し浦鹽政府は極東統一事業の基礎たるべき宣言なりと思はるれども現存の住民代表會を召集する方法は政府が全然不當の權利を以てせざれば不可能なり尚政府が特殊の優越權を求むるは極東統一の目的に添はずと回答を與へたり（浦鹽來電）

支那の對露强壓

支那政府は最近露國に對し强壓的手段を取り更に露國公使の承認を取消し支那各地に於ける居留地の沒收を企圖したるが今又陳外交次長は哈爾賓道尹に對し同地露國領事館の建物一切を引渡し方を電命せり（北京來電）

露人强硬に抗議す

上海に於ける露國商業會議所の主なる露國商會及び名士等數百名の署名を以て昨夜北京外交部に打電し公使承認を取消せる九月二十六日の大統領令に對し强硬に抗議せり彼等は宣言して曰く右大統領令は在支露國人の既に變更せる通商上の利益の確保に對する重大なる脅威なると同時に過激派の治下より逃れ來れる多數の露國避難民の入國に對しても重大なる脅威なりと彼等は又電報にて露國民の條約上の權利及特權は合法的全露國政府が建設せらるゝ迄存續されざるべからずと强硬に主張し且つ支那に於ける露國公使館及領事館は其權之を存續し露國民の生命財産利益を保護するの權能を有せしめざるべからずと要求せり右と同文の電報は東京倫敦巴里華盛頓各露國大使館に發送せられたり夫の間上海露國總領事は提案中に上海に於ける將來の管理法を如何にすべきやに關し支那官憲より未だ何等の通牒に接せずと（上海來電）

張使更に南下を策す

奉天にて新に編成さるべき二混成旅の駐屯地其他は未だ發表する所なかりしが三十日の會見に於て張使は北京駐都の旨聲明する所ありたり之に依つて觀るに張使が中央に對する意志那邊に在るやは推測するに難からざるべし殊に最近蒙古に腹心張忠駿を送りて勢力を張り更に南下の策を講ぜんとするの形勢あり又段氏の舊部吳光新氏を迎へんとするなど準備は着々進行實現しつゝあるものゝ如し（奉天來電）

英國皇帝祝電

ミルラン氏の佛國大統領當選に對し英國皇帝は左の祝電を發せられたり 貴殿は佛國の大統領に當選し…心の觀念を表す英佛兩國の友誼は貴殿の就任中一層の敦厚を加ふべきを信じて疑はず其の目的に對し協力を致して竭力すべきことを確…習するを以て欣幸とす貴殿は佛國の治下に於て佛國が過去數年間人道の爲獻せる犧牲の代價たるべき勝利に達すべきを切望して止まず 首相ロイドジヨージ氏はミラン氏の大統領當選を祝し從來の厚誼を永久に持續すべき旨電報せり（倫敦來電）

絶食市長良好

…容態は…長は稍良好に赴きたり…に曰く氏は昨夜は宜く安眠したりと（倫敦來電）

ミ氏外交團引見

佛國新大統領ミルラン氏は三十日午後巴里外交團を引見せり又松井大使は加茂丸にて二十九日横濱に向ひ出發せり（巴里來電）

飢饉罹災救濟

支那政府は飢饉救濟策として事業を起し災民を使役するに決せり（東京來電）

定例閣議開催

一日午前十時より首相官邸に定例閣議を開き内田外相より外交經過の報告あり内外重要政務に就き協議し尚は左記事項其他を決定し正午午餐を共にし散會せり（東京來電）

一、朝鮮總督府監獄官制改正の件
一、同勸業模範場官制中改正の件
一、同中央試驗所官制中改正の件
一、朝鮮公立中等學校…官制中改正の件
一、…高等女學校官制中改正の件
一、關東廳官制中改正の件

總督府官制改正

一日朝鮮總督府官制改正の件總督府地方官々制中改正の件公布即日施行せられたり（東京來電）

新聞紙法改正

新聞紙法改正に關し松田内務省參事官談左の如し（東京來電）新聞紙法の改正に就ては内務省に於て目下調査中なるが其の内容は未だ語るの時機に達さざると余の意見としては現在の如き…の執筆者に非ざる者を發行人及編輯人となし實際上の責任者たる社長或は編輯長が署名人となりて荷も國家社會に危險の害毒を醸すが如き記事は斷じて掲載せざることとしては如何と思ふ又新聞紙保證金引上げは先般來問題となり目下商議中なり發賣禁止事項及秩序紊亂事項は具體的に列擧することとなるべしと

四社合同協議

野田遞相若宮管船局長等の郵船商船東洋汽船國際汽船の四社合同主唱の結果郵船商船東洋汽船は既に最高幹部會を開き若くは重役會を開きて附議する處ありたるが國際汽船に在りては三十日午後神戸オリエンタルホテルに於て重役會議を開き合同問題に就き協議せる結果合同することに決定し更に合同條件に就き協議を重ねたり（東京來電）

政友幹部協議

原政友會總裁は三十日夜官邸に政友會幹部を招待し山縣兩公使會見在野黨合同說等に關して協議せり（北京來電）

帝大農學部長

東京帝國大學農學部長古在博士帝大總長となりし結果三十日後任選擧を行ひ農學博士川瀬善太郎氏農學部長に當選せり（東京來電）

内務監察官

内務省監察官警視二宮及横山兩氏歐洲視察出張の途次二日朝新羅丸にて釜山上陸同十時京城に向ひたるが兩氏は京城に三日滯在の…

顧問に採用か

露國公使を

支那政府より公使の待遇を停止されし露國公使クラシエフ公を更に總統府外交部顧問に招聘するの内議ありと

赤露出入自由

一週三回東部西伯利より勞農露亞に向け出發せし汽車は久しく抑留停止せられ居たるも最近通過自由となり同數に於て旅券所持者は何人にても入露可能となりたれば久しく謎の裡に閉されたる赤露の現狀も今後續々紹介報知さるゝに到るべし

哈市日貨好評

米品と角逐し得

最近哈爾賓には米國商品のみ入り込み來りて日本商品を驅逐し居れるが如くに傳へらるゝが某消息通の語る處に依れば哈爾賓地方に於ける日本雜貨は品質漸次改善せられ米國品に比して優るとも劣る所なし然し鐵製品工業用機械に至りては到底米品に及ばず唯器械のみは米國品に比し稍遜色あるも獨逸製品に比しては質に於て匹敵する能はざるも價格に於て競爭し得べし要之該方面に於ける日本商品は日を逐ふて販路を擴張しつゝあるは看過すべからざる事實なり

毛皮漸次低落

最近數年間に於ける西伯利產毛皮の大部分は米國へ輸出せられ高價につく各地に販賣せられつゝありしが目下米國に於ても歐洲同樣毛皮の價格は低落するに至れり今世界市場に於ける概況を示せば ライプチヒにては今夏初期に於て五〇%の下落を見し以來未だ回復せず、倫敦に於ては西伯利產毛皮相場は近來二〇%乃至四〇%を下落したるが其大部分は販賣し盡され市場現物少なし米國に於ける相場は比較的保合の情態にあれ共一時二〇%迄の下落を見たるも需要盛にして市況强硬を示し居れり尚米國に於ては毛皮及皮革染色の爲に紐育及び聖路易市附近數に大なる毛皮工場建築せられルクスラツク商會にては特に宏大なる工場を建設して膃肭獸毛皮の精製に努め政府の保護の許に政府所屬のものをも委託し居れり精製毛皮及毛皮製品は目下一般に低落し居れ共需要期節に向ひたるを以て相場は更に反撥するならんと觀測せらる

哈府浦鹽間復舊

過般來北部烏蘇里線破損箇所復舊工事は着々進捗し遠からず開通の見込なることは既報の如くなるが最近浦鹽よりの入電に據れば工事は既に完了し目下哈府浦鹽間の直通乘客列車を運轉しつゝありと

殖銀改制說

朝鮮殖產銀行にて機構改正の說あり右に就き同行當局に訊せし所行務の膨脹時勢の變化に伴ひ多少現制の改正を要する點あり目下調査中なれど尚確定案を得るに至らず從つて實施期の如き尚未定なり…より公共貸付事…

府面稅賦課指定

總督府は府稅及面賦課金を左の如く指定せり

一府稅 市街地稅附加稅 家屋稅 所得稅附加稅 營業稅 雜種稅 戶別稅

一面賦課金 地稅割 市街地稅割 戶別割 營業割

伏木浦鹽通航

伏木七尾より浦鹽浦潮兩港に通ずる航路は石川富山兩地方官民の希望運動の結果既に朝鮮總督府より三萬圓遞信省より四萬圓富山石川兩縣より合計三萬圓總計十萬圓の補助を得て十月初旬より月二回千六百五十噸級の汽船を以て開航の豫定なりしが船荷不足等の關係より十月匆々開航は聊かしかるべしとの事なり

上海に露學校設立

目下上海に於ける滯在露人は頗る多く是等露人子弟教育の爲め露西亞學校設立の議起り次の如き條件を…しつゝあり

一、入學希望者總數
二、兒童年齡
三、兒童希望學年級
四、授業料支拂能力程度
五、生徒の住所及姓名

愛婦幹部更迭

愛國婦人會長以下各幹部今回左記の通り總裁殿下より囑託せられたり

會長 從三位勳四等 下田歌子

理事 子爵夫人 木野久子 高木こう子 有島幸子 井上光子 大森鈴子

男爵夫人 目賀田逸子 柳谷千代子 鳩山春子 井上鼎子

監事 男爵夫人 山本たま子 早川里子

郵便局長異動

九月三十日附を以て左の如く各郵便局長其他に異動更迭ありたり

仁川局長遞信局副事務官 播川克彦

元山郵便局長を命ず 元山海事出張所長兼任を命ず 池田嘉…

釜山郵便局在勤 釜山郵便局長心得を命ず 木浦郵便局長事務官補 鳥飼小一郎

仁川郵便局長を命ず 大邱局長事務官補 向井善五郎

群山郵便局長を命ず 遞信局海事課事務官補 成田勝虎

大邱郵便局長を命ず 京城局郵便掛長遞信書記 渡邊龜五郎

命春川郵便局長 遞信局監理課（同上） 村越才治郎

命京城局郵便掛長 平壤局庶務掛長（同上） 高取鎭雄

命濟州局長 釜山局庶務掛長（同上） 梶山周介

命江景局長 平壤局在勤（同上） 岡島貫一

命宣川局長 濟城局郵便局長（同上） 小原文藏

命鎭山局長 遞信書記補 關谷勝治郎

命京城局庶務掛長心得 京城局庶務掛長（書記） 林泰五郎

命釜山局郵便掛長 京城局在勤（書記） 勝本光六

命平壤局庶務掛長 …

命釜山局庶務掛長心得 淺野文…

京城局在勤（同） 吉田虎長

命木浦局庶務掛長心得 木浦局在勤（同） 三原一郎

命鎭南浦局長心得 鎭南浦在勤（同） 田金三

學務課長會議

各道學務課長會議は本月四日午前九時より向四日間學務局長總裁の下に總督府第二會議室にて開催すべしと

烏蘇里線運賃値上

烏蘇里鐵道に於ては近來再び各種物價騰貴の折柄鐵道運轉費用の增大したる事等に據り鐵道運賃値上の緊急必要を認め今回乘客手荷物商品等に關する臨時新稅案の制定も餘儀なくするに至りたること を縷述して交通局及財政局に對し目下之が認許を仰ぎつゝあれば近く其の運賃の値上を見るべしと

辭令 （九月三十日附）

江原道參與官 李…
成鏡南道同 趙…
忠淸南道同 鄭…
慶尙北道同 申…
全羅北道同 金…
平安南道同 …
朝鮮總督府遞信事務官補 敍高等官三等 …原邦…
朝鮮總督府遞信事務官 敍高等官五等 八木辰馬
同 上 朝鮮總督府遞信事務官補 岩城竹治
同 上 大谷晉
依願免本官 高等法院長 永井元男
同 上 總督府判事 山口眞昌
退職を命ず（十月二日附）

大阪より

大阪 一記者

消極的船舶經營 海運賃

率低落のため採算不能に陷れる船主は船費及經費の切下げに腐心し所在に船員の海次手當支給の減を斷行して低率運賃に引合ふべく努め居れるに船員海次手當廢止の企みにては到底採算覺束なきは更に船價保險の切下げに依る負擔輕減に着手して消極的經營に資りなきが今や船價低落せるを以て保險金げは保險會社に於て改訂を肯ぜざる事情あるも船主は之に着手せざれば目下の急を救ふ能はずとして之が改訂に焦慮せる傾向顯る…となりて船費職員減船體保險切下げ燃料低落と以上の三要件を切り詰め以て低率運賃に對し收支の均衡を保たんとするに至れり

世界海運市況

英米並に濠洲印度の石炭輸出は何れも制限を加へて國内の需要緩和を計れるため世界的船腹過剩は益々顯著となり英國各港の繫船は驚くべき數に達せりと傳へられ其の他の各國船舶の繫船增の傾向なるも一面北米濠洲を初め南米方面とも數種の輸出貨に開始せられ僅に繫船に伴ふ船腹の自然調節とともに昨今稍緊張氣味を呈し米國の如き平衡の運航を見んとするに至り其の他各方面を通じ多少恢復の氣運にあるも何分世界經濟界の大勢依然…

手拭は底堅し

例年歲末…の復…に…せ居る…に…手拭も引續き…

板紙强含み

…板紙の市況…しく…

龍山署定期昇給

龍山警察署管内在勤巡査部長六十五名に對し十月一日附定期昇給の辭令ありたり

輸移出水蔘取締

總督府にては近々水蔘の移輸出を禁ずべき由なるが朝鮮線各驛に於ても今後托送のものに對しては通關困難の事情を托送者に告知し成るべくは輸送を見合せんことを注意する由

鏡城線試乘式

滿鐵京管局にては清會線鏡城羅南驛間に付去る一日試乘式を行ひたるが高島第十九師團長以下官民約三百名の列席あり盛會裡に無事終了せり

日曜學校參列者割引

日曜學校大會參列者に對し來る五日東京に於て開催せらるべき萬國日曜學校大會參列者に京管局にては朝鮮各線東京間五割引の取扱をなす由

外人總督訪問

日米關係外國人一行は一日午前九時三十分齋藤總督を官邸に訪問し敬意を表し退出後昌德宮秘苑を見物し途西大門内基督教會及貞洞教會に立寄り午後一時朝鮮ホテルに歸着せり

二面エキス

■拜日… 問題に關し日米當局の努力は益具體的交渉に入る止むなくんば戰はんかな…■日本は今や八方塞がりの姿にて行詰りを示せり人は云ふ是世界に存在を認められたる爲と■支那… 廣東の風雲…大混亂を極め各國…時や秋風…■露國… 旗は引下されたり而して在留露人は外交團の訓令を待てりと■佛國… 大統領ミルラン氏就任を發し内爭を止めて外に當れと鼓け…■…は今更氣付いたりとは可笑

風塵錄

▲日米間の問題は大分切迫して來た、今にも衝突しさうに喧傳されて居るが、渺洋數千哩の太平洋を中にして居る日米の兩國が一旦の感情に激して戰端を開くと云ふことは一寸信ぜられない、喧嘩好きな日本人でも、米國との戰爭は一寸考へる米國でもさうである、今度は睨み合位で何とか鬼が付くであらう

▲反英主義の愛蘭コーク市長マクスウイニー氏は獄中に絶食五十日に亘り氣息奄々に陷り居ると云ふことであつたが未だ死去の報が來ない所を見るとまだ生きて居るらしい絶食五十日に亘りて餓死せないとは是は生理學上の研究ものだ此マックス氏と同じく獄中絶食黨は六百位なりと云ふ、周の粟を食はぬと云ふ伯夷叔齊の流であらうが此位の示威的態度に驚かず、餓死したけりや餓死すべしと云ふやうな態度を取つて平氣で居る英國官憲も偉い▲是れに比較すると朝鮮の獨立運動者の行動は徹底せない、暴徒ご及其一派は獄中で獄入の珍味に飽いては寢轉んで居るから、入牢前に比し一層肥て血色も善くなつて居る、但し暴徒の病氣は痼疾だから仕方が無い陽氣な獨立運動者だ▲京城監獄一の宿屋天國から虎疫患者を出したのに交通遮斷を喰はないので其筋に質して見ると天國の主人を信じて交通遮斷を行はないのだと云ふことである、天國は大體生取締法の外に置かるゝとは、賭賽に其筋の信用が篤い、是は少々研究ものだぞ

人事

▲鳥飼逸朗氏（内務省監察官）二日午前九時釜山上陸午後八時入京
▲亥角仲藏氏（全羅南道知事）九月卅日附全羅北道へ出張を命ぜらる
▲山田…一氏（同三部長）入京の處三日朝…任
▲石川縣視察團一行十二名 一日入京巳城館へ投宿
▲石原留吉氏（…安州府尹）兩三日入京知火へ滯在中
▲日の出小學校職員百五十名 二日新平壤へ修學旅行
▲久保要藏氏（…鐵京管局長）一日朝特急にて東上
▲大澤…高氏（會計檢査官）二日午後八時入京
▲ベネツト英陸軍大尉（鮮軍司令部附）二日前九時釜山發東上
▲伍野科器氏（帝大教授工學博士）…の招聘に應じ渡滿の途二日朝來京
▲竹村利三郎氏（一銀京城支店長）一日朝東上
▲山口…昌氏（高等法院長）五日午前九時五十分發同夜歸の豫定
▲岩本以明氏（前高等法院部長）同上
▲岩崎初太郎少將（平壤旅團長）主城中の處二日…任
▲井伊泰介氏（軍醫官）師團點呼視察のため出張中の處二日歸城
▲エム、エフ、サンタン氏（駐日秘露公使）北京觀察の爲一日圭城二日發北京へ
▲麥佐八郎氏（醫學博士）二日朝來城

株式界

…一寸市況を見せた京株は再び元の閑好に返つて閑古鳥が啼き出した内地株は一寸跳ねたけれども頭は十七圓臺さへ釘つた有樣で併も殆ど無商内に近い不振で閉ざされた

商況

二日大阪入電前寄

銘柄	前寄
大株	九三、四〇〇
同新	九四、五〇〇
郵船	三四、四〇〇
同新	五六、〇〇〇
商船	七二、五〇〇
鐘紡	八九、九〇〇
同新	六八、八〇〇
東紡	六九、〇〇〇
上取	三五、九〇〇

二日東京入電

銘柄	前寄
鮮銀	〇七、〇〇〇
同新	三七、〇〇〇
東拓	四八、〇〇〇
同新	一二、五〇〇
滿鐵	〇一、〇〇〇
同新	一七、〇〇〇
東鐵	四五、〇〇〇
同新	一一、五〇〇
東株	〇五、〇〇〇
連取	三五、〇〇〇

京株市場出來値 （二日）

銘柄		前場	後場
京取	引寄	一七、八〇〇	一八、八〇〇
同	同	一八、一〇〇	一八、二〇〇
滿新	同	二二、七〇〇	二二、六〇〇
東新	同	二六、一〇〇	
仁取	同	一六四、〇〇〇	
同	同	一六〇、〇〇〇	
鮮銀	同	三三、三〇〇	
朝鐵	同	二八、一〇〇	八五〇

出來高

三十日後場 八六〇
二日前場 …
累計 四七六七、〇

京阪金利 （二日）

コール 無條件 …
日銀報況 …
鮮銀券日報 …

仁川期米特電

十月二日前場（當限・中限・先限） 一節 二節 三節 四節 （公安高止寄）…

東京期米特電

十月二日前場 中限止め 先限寄附 先限止め 二十七圓…

十月二日後場 …

大阪期米特電

九月三十日前場（當限・中限・先限） 一節〜十節 …

十月二日後場 當限 中限 先限 天、〇〇 一節〜六節 …

朝鮮の社會組織は一大危機を生む

地方富豪の都會集中 地方發達の大阻害

當局は此傾向を奈何に見る

昨年以來鮮人の思想がダン〳〵惡化して各地方では脅迫や强盜や殺人なんぞが澎湃として現はれて來た、夫等の爲めに地方の朝鮮貴族や富豪は田舍に於ては自分の生命財產の安全が期せられないとあつて釜山、大邱、平壤、京城、新義州其他殷富な

都會地へ ドン〳〵移住しつゝある

狀態を呈して來た。之れぞと云ふ統計の示すものが無いので之れを數字に現すことは出來ないが隨分大變なものである而して昨今の如くに益々此傾向が甚しくなるに於ては此の風潮は一層甚しく成つて遂には朝鮮全道に於て田舍には貴族富豪の影を絕つに至りはせぬかと思はれる位である。之れは實に一面から云へば、朝鮮の社會組織の上に重大な社會問題であつて、朝鮮全道に於ける社會組織產業狀態其他各方面に非常なる影響が有るのである、今日

對策を講じないと由々しき社會問題を惹起する

朝鮮都會地の膨脹は大に歡ぶべき事であるけれども朝鮮貴族や富豪などがドン〳〵都會地に集中されることは決して歡ぶべき事でない、單に彼等個人の生活から見ても頗る贅澤であり且つ消費のみの生活である又其の財產を投じて生產事業を興し大に都會的事業に貢獻さるとしても、地方は一體什うなるんであるか、蓋し、地方の產業と云ひ交通の進步と云ひ社會組織の發達と云ふも今日日本の階級制度の社會組織から云ふと、殆ど其の地方は貴族や富豪を中心として發達して居ることは多く贅するまでもない

既に滿洲の社會狀態は明らかにソレを表示して居る

滿洲は馬賊の跳梁跋扈が猛烈であり支那巡警の勢力が微弱である爲めに殆ど支那人貴族、富豪は都會地に集中されて一人の富豪だにも田舍に居住しない從つて滿洲は都會地を除くの外の地方の發展と云ふものは殆と皆無の狀態であることは一般周知の事で

不知不識の間に朝鮮の社會組織は非常な危險にせまつて居る此の際當局としては此の傾向を看過することは出來まい

横濱暴風被害

死傷者多し

（別報）三十日夜横濱市天神山附近に於ける暴風雨にて家屋倒潰し行衛不明となりたる者の中屍體となりて發見せられたるもの十八名あり是れにて全部の溺死者四十六名の多數に達したり（横濱來電）



安子女王殿下御降嫁

廿八日の吉日を以て、淺野長武氏と山階宮安子女王殿下の御結婚の御式は先づ宮家より淺野家への使者正午十一時同宮邸へ納采の儀を取り行はせられ、また淺野家よりは香川事務官を使者として淺野家へ御返の納采の儀を行はせられたり（寫眞は山階宮家香山事務官納采品を捧げて淺野家へ向はせらるゝ所御門前にて）

東京浸水家屋

三萬餘戸

一日午前十時に警視廳に達したる市内浸水家屋報告左の如し（東京來電）

一床上浸水　一千五百六十戸
一床下浸水　三萬六百十戸

惡性感冒

流行の兆あり

一昨年より昨年にかけて各地に流行し多數の犧牲者を出したる惡性感冒は本年秋冷と共に又々流行の兆を現し既に平壤にては各方面に感冒に罹りたる者少からざる模樣なり該病は氣候の變り目に發症して漸次流行するものゝ如くなれば此際充分注意を要すべし

飛行機で宣傳ビラ

上海不逞一派の劃策

某方面への情報に依れば上海假政府不逞鮮人團は米國留學中の鮮人學生の手を經て米國より一臺の飛行機を購入し最近上海に廻送したる彼等は米國仕込みの飛行鮮人と共に該飛行機を間島方面に送附し朝鮮内地に獨立宣傳ビラの配付及爆彈投下を行ひ鮮内の人心を攪亂し國境對岸に潜伏せる不逞鮮人と相呼應し騷擾を惹起する計畫なりと（東京來電）

雍仁親王殿下

士官學校へ

第二皇子雍仁親王殿下には去る四月十日士官候補生として第三聯隊第六中隊に御入隊遊ばされたるが一日同隊附步兵軍曹の御階級にて陸軍士官學校へ御入校あらせられたり（東京來電）

仁川附近の獵場

今年は獲物が多からう

狩獵期は開始された山を獵る人、水を漁る人、腕に覺えの有るにしても無いにしても人一倍の自惚から我こそ本年の最大獵物を見やうと云ふ勘定に忙しい此頃共榮社銃砲店主の談に「本年は至る所

雉子

の繁殖は豫想外に良好で殊に畓に水多き爲め雁鴨も亦必らず千客萬來疑ひなしとの報告である先づ例に依つて西の方面では江華島を筆頭に永宗島、靈興島、德積島の雉は元より水鳥の巢窟でふ（仁川）

西歐一帶の大洪水

慘憺たる光景を現出す

佛伊瑞西等に大暴風雨襲來し大洪水起り慘憺たる光景を現出せり（巴里來電）

赤軍の兇暴

遂に婦人國有實行

管理者は猶太人で月一週の自由戀愛を許す

羅南と新道廳

大歡迎の協議

甲山郡守

氣の毒な 遂に精神に異狀を呈す

暴風雨のため

列車不通

東海道線 程谷戸塚間

國調記念切手

即日賣切

不逞團に襲れた

面長危難を通る

官憲の機敏なる出動

大馬賊團に脅かされ

琿春附近危險迫る

賊化せる不逞鮮人蠢動し 在住日鮮支人は悉く領事館に避難

間島琿春附近に根據地を有する馬賊大頭目某一派數百名は最近頻繁に琿春附近を脅威しつゝありたる事は既報の如くなるが今府内某所入電に依れば國境方面に引き揚げたるに乘じ該馬賊團は突如琿春に襲來し國境方面民心惡化と共に琿春に駐在せる隊の…大掠奪を行はんとする形勢あり附近に巢窟を有する不逞鮮人等も亦漸く冬季に入らんとする苦懷に迫られ殆んど死物狂ひの有樣にて賊團と化し該馬賊團と相呼應して熾んに附近一帶に掠奪を試みつゝあり同地には駐在軍隊僅に二十二名あり目下附近在住日鮮支人の悉くは家財を纒めて領事館に避難し安眠を貪り得ず戰々恟々としつゝ流言蜚語に脅かされつゝ生活しあれりと

滿鐵の列車備付書庫

奉釜間にも

水原驛員の貨物拔取事件曝露

被害高十數萬圓に上り 事件益々擴大の模樣

極秘に 附し目下嚴重捜査中

表面の みにして目下東…

小學生を轢殺した

運轉手 檢事局送り

停滯し て繼續せるを

煙の都から舊帝都へ

行く〳〵驚異の眼を睜る

第四信 朝鮮女教員觀察團一行

作業の 進步と規模

運動場

交通遮斷は人に依る

法規もないとは眞實か 信用あれば其必要はない…

別狀ひの天眞樓の虎疫

南大門驛齊藤所

大目玉 を喰へたる由なし

法規は、無いのです

自ら進 んで交通遮斷

撞着を 感ぜざる

筑前琵琶大會

旭會場にて

教育說教

滿洲吹雪

淪落の女カチユーシヤお葉（十）

惡魔の如く穢れ果てたお葉

いつかは冷たい旅の空で果敢ない一生を終るであらうに

常識を脱し

姿を晦ま

ムルイフ

喜樂館 地獄の犬

市民の聲

三面拔萃帖

小栗判官 照手姫 (八十七)

旭亭櫻山口演

天狗岩に老爺冷笑す

翁「私は神力村といふ村の者で、唯今申した方へ村で出來ない、食物を買ひに參りました、私の家の一軒の物許りではなく、村方一同から頼まれて、種々と買物をして、且那様御覧なさいまし、斯んな大きな荷物を背負て今戻つて參りました」八「ハア、夫れは大變だ、夫れだけの品物を背負ひながら、此の山道を登つて來て、能くそれで疲れんな、私などは是れまで來てモウ酷く疲れた、此處が餘り好い景色だから、持參の酒を飲みながら暫時休息して居る」翁「へ、へ、且那様、是れは當所天狗様の遊び岩といふ岩でございます」八「ハア天狗の遊び岩とは面白いな、何ういふ譯だ」翁「何にしろ山奥に住んで居る天狗様でも時々此處の景色を見ると遊を遊すといふ位な……」八「是れは奇妙／＼、天狗が遊を遊す岩とも知らず腰を掛けたのは愉快だ、失禮ちやが持ち合せの酒飲みなさるなら一つ獻さう」翁「有難う存じます、私は酒は大好きでございますけれども、併し且那様の召上り料を減しましては相濟みません」八「イヤ其の代り多分は無い、一つ二つ飲みなさい」翁「左様でございますか、有難う存じます、且那様は今晩神力村へお泊りになりますか」八「アヽ神力村といふへ泊つて、夫れから天狗岩の頂上まで登つて見やうと思ふ」翁「左様なら、且那様私共で今晩お宿を致しませう」八「お前の家は宿屋か」翁「イヤ神力村へ參りましても宿屋は一軒もございません、隨て且那様のやうなお方は十年に一人お出になるか、十五年に一人お出になるか分りません、其れゆゑ宿屋などをしても商賣になりません」八「成[illegible]積りだらうな」翁「私がお宿を致しますと」八「[illegible]私も安心だ、サアモウ一杯やらつしやい」翁「有難う存じます、且那様是れは結構なお酒でございますが、何處で御求めになりました」八「山の下の酒屋で買つて來た」翁「左様でございますか、私などは錢を出しませんから、斯んな良い酒を滅多に味はふ事が出來ません、どうも有難う存じました、モウ澤山でございます」八「モウ一ツやれ」翁「左様でございますか、では今一杯ぎり、下地は好きなり御意は好しと來て居りますから、どうも是は御遠慮が出來ません」八「中々お前は氣輕な面白い爺さんだ、お前の處まで行つたら天狗岩まで直に登れやうな」翁「夫れは且那様登れない事はございませんが、マア御見合せになつた方が宜しうございませう」八「ウム何うしてな」翁「貴客、名前の通り天狗様が居ります」八「天狗をお前見た事があるか」翁「見た事はございませんが時々怪しい事があります、村の者が少し攫れた事もございます、石などが降つて參ります、夫を天狗の礫投と申します」八「ハア」翁「夫れから又少しでも悪い事を致した者は、見せしめの爲め引裂いて松の枝へ吊されたり何か致します、アヽ且那様御見合せになりました方が宜しうございます」八「けれども私は引裂かれて松の枝へ吊されたり、礫石を投げられたりするやうな悪い事をした覺えはない、巡拝の爲めに登るに別に仔細はなからうと思ふ」翁「どうも且那様、夫れは中々大變な御方でございますな、併し此所で話をして居りまして、遲くなるといけませんからポツ／＼出掛けませう」八「神力村といふ所は未だ餘程あるか」翁「左様、是から出掛けまして丁度日一ぱいでございませう」八「其れは大變だ、では早く參る事に致さう」好い道連れが出來たから、八既に喜んで話しながら段々登つて參ります。翁は馴れて居るから、重い荷を背負ながら道もないやうな所をヒヨイ／＼參ります 八「斯様な道もない所を行つても宜いのか」翁「へヱ斯うして行きませんでは中々早くは參れません、且那様最少しお急ぎ下さいまし」



演藝案内

黄金館 電話二六六・二三七
國活會社特約 常設の間四日間毎に寫眞替 十月二日より名譜上場
泰西活劇 伊太利アムブロージオ會社特作 **復活**
泰西社會劇 **勞働者ガラオ** 前後四篇八卷の内 前篇二篇四卷上場(原名勞働階級の源)
世界の人心を動かしたる名作? 無限の根底となしたる名作? 悲惨なる工場主に對し勞働者は如何にせまり居るか? 巨大なる勞働者ガラオは恐しき罪惡と大秘密? 豪格と非常な腕力家勞働者の群集の前に立ちは大道に於て數萬の群衆の前に立ち熱烈なる演説をなす是れ何を語るか血わき肉躍る男性的氣分を充分現したる近來稀の作品
新派現代劇 **岩にせかれて** 全七卷 加入秋本菊彌一派
連續冒險大活劇 **名金** 第十三、十四、十五篇 六卷上場 全二十二篇四十四卷の内
都新聞全國俳優人氣投票にて非常な高點に有る秋本菊彌出演
大活劇 名金は世界的名譜の眞の價値現はる大冒險大活劇 絶々比類なき大壯觀 每日一日十五日晝夜開館

大正館 電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
來る十月一日より秋季特別大興行
實寫「歐米人娯樂」一卷 喜劇「トン君發熱病」一卷
尾上松之助の大活躍
舊劇 **龍神灘右エ門** 全五卷
源家忠臣朝比奈三郎の臣海賀太郎は世を忍ぶ假名を用ひ主家の恨みを晴す忠臣美談
米國ラスキー會社傑作
正劇 **皮の鞭** 全五卷
名優マリー・ドロ嬢エリオツト・デクスター氏主役の泰西哀話
山本、東、藤野一派 故柳川春葉先生大作
新派悲劇 **生さぬ仲** 前篇全七卷
日活十大悲劇の一にして「不如歸」「己が罪」と並稱せらるゝ新派の代表劇にて背景其他は悉く原作の妙味を具體的に表示すべく新派たる影術に依り遺憾なく完成せる點は過去上場せるものゝ比に非ず
入場料特に普通
毎月一日・十五日・日曜日・祭日晝夜開館

喜樂館 電話五九七番 本町一丁目
來る十月一日より新三大映畫提供
日活直營
○實寫 奇なる植物
○滑稽 新馬鹿の銀行員
日活向島派最近の傑作
新派悲劇 **松の操** 全五卷
色とりどりの繪筆を使ふ畫家と三筋の絲に世を渡る藝者妹香とが松の操の幾千代かけて變らぬ戀も儚い靈に妬まれて怨めしくも儚なく消ゆる松露の命
○米國ウイリアム・ハート・プロダクション作
人情劇 **アラスカの地獄丈** 全五卷
快漢エス・ハート氏の演ずる同優特意の西部劇で義侠なる優の動作巧みな表情に映畫は光り輝くやうに見え弁說主任は石田旭花講演です
日活關西派第一部新撮影尾上松之助得意の武術傳

壽館 本町二丁目
筑前琵琶 **演奏大會** 京城旭會
大正九年十月二三兩日各午後六時開場
○日本一の名優家劇 **槍の權三** 全八卷
槍の權三はいよいよ男、御前試合で恥辱から出たよな男、妻が若いことの夫の手にかかって殺されし愛敵を討つて千年の朋友太刀を取り刑場に臨む兩國の助太刀... 大團圓をとげる武士道劇

朝鮮郵船

元山出帆 (取扱所吉田運輸會社)

行先	日	船名
大阪行	十月五日	平安丸
下關行	十月[illegible]日	會寧丸
大阪經由行	十月四日	濟州丸
敦賀行	十月五日	立神丸
淸津行	十月十二日	立神丸
雄基行	十月十五日	會寧丸
淸津行	十月七日	淸津丸

釜山出帆 (取扱店大池回漕部)

行先	日	船名
大阪行	十月十五日	淸津丸
大阪行	十月八日	濟州丸
下關行	十月八日	寧會丸
新義州行	十月七日	雄基丸
北鮮行	十月三日	京畿丸
浦鹽行	十月五日	新潟丸
鬱陵島行	十月五日	金海丸
濟州島行	十月三日	顯城丸
濟州島行	十月七日	昌平丸
木浦行	十月四日	海州丸

木浦出帆 (取扱店山野回漕部)

行先	日	船名
大阪行	十月六日	新義州丸
釜山行	十月四日	昌原丸
濟州島行	十月六日	公州丸
多島海行	十月十一日	公州丸
仁川行	十月七日	金州丸
新義州行	十月八日	雄基丸

仁川出帆 (取扱店堀回漕部)

行先	日	船名
大阪行	十月六日	新義州丸
新義州行	十月十一日	雄基丸
木浦行	十月十一日	全州丸
海州行	十月 日	休德丸
鎭南浦行	十月四日	盛德丸
靑島行	十月四日	江原丸

朝鮮郵船株式會社 電話 二三三番
釜山支店 電話一八四番 釜山佐藤 電話四六四番
元山出張所 元山海岸町 電話一〇二番
京城取扱店 驛前 松原運送店
◎當社ハ滿鐵、日本郵船會社、大阪商船會社ト連帶運送ノ便有之候